

☞ contents.

離島地区町政懇談会を開催しました ②

第65回羽幌町民芸術祭 ⑤

貯筋で防ごう運動器症候群！

～今年度も冬期自主運動教室の参加者を募集します ⑥

はぼろバラ園ボランティア日記/お知らせします 羽幌町の環境を守る基本計画 ⑫

情報プラザ | リサイクル・布類の収集にご協力ください ⑫



離島地区「町政懇談会」を開催しました

8月22日・23日、両島の研修センターで町政懇談会を開催しました。

22日、焼尻地区では26名、23日、天売地区では29名のみなさんが参加され、島の暮らしに関わることができ、ご意見、ご要望等を伺うことができました。みなさんとの意見交換の一部(要旨)をご紹介します。

はじめに町から、「離島火葬場のあり方」についての説明を行いその後、意見交換を行いました。

焼尻地区

◆(火葬場を使用しなくなるのは)だいたい何年頃、何年先という想像はできているのですか？

▼今年度、専門の設備業者と両島の火葬場の設備等の点検をしようというため委託契約を結びました。その結果どのような判定指摘があるかにより、だいたいいつぐらいまで設備関係がもつのか判断できると考えております。今の段階で私たち職員が見た部分の今後予想される修繕について(資料に)載せていますが、専門的な部分の見解につきましては、9月中旬に業者から報告がされることになっております。

◆船だまりの水深について、浚渫してから20年以上経過して、漁船もあの当時からみて大きくなくなって、干潮の時期になると底を擦りながら港から出て行く状態です。できれば浚渫して欲しいのですが。

▼検討させてもらいたいと思います。20年も浚渫をしていないということで、できるだけやれるよう進めていきたいと考えております。

◆今年は4年振りにめん羊まつりで花火をやることができ、本当に島民の方も喜んでくれました。めん羊まつりについて、観光協会の会員も少なく、島民の方にもお願いするにしても高齢化しているものですか、島外の方にお手伝いをしていただいたんです。その場合、あくまでもボランティアなもので、すから高い料金を払って「旅館に泊ってください」ということもできないですし、例えば泊っていたくにしても泊まれる施設がないというのが現状です。

▼行政の施設につきましては、使用目的が決まっております。本来そこを利用する人が利用できないと困りますのでそこをご理解いただき、利用については、

その都度、ご相談をしていただければと思います。

また、めん羊まつりにつきましては、観光協会が主体で、島のみなさんにめん羊の肉を還元するという意味と、お祭りというイベントという意味からみなさんに手伝わってもらい、盛り上げていただくというのが第一だと私は思います。ボランティアがダメという訳ではございませんが、そういうことで、島民がこぞやってもらう行事になつてもらうと良いと思いますし、めん羊も生きたものになるのかと、そんな気持ちでめん羊まつりを見学させていただきました。大変だとは思いますが、島にとつては必要な行事と思っておりますので、もう一回工夫していただきたいと思っております。

◆国定公園内の原生林、主木のオンコの保護を今からしていかないと、かなりの大きな木が無くなる、いわゆる死んでいってます。なぜ死んだのか。死ぬ前に対策すればと思います。

▼木が年齢に達していたのかもしれないです。直接、木のお医者さんにもいまして、機会があれば調べてみます。

行くのも、とても大変だと思います。なので、1回でも多く保健師や保育士が焼尻に来ていただく機会を増やしていただきたいと思えます。

▼今年から(天売ちびっこランドに行く)回数を増やしていただきます。今回は、回数を増やしたことで、その状況を見ながらこれ以上そういう機会が必要だということになりますと、職員の数に限りがありますし、他の事業との関係もあるんですが、その中でできるだけ対応させていたいただきたいと考えております。

天売地区

◆火葬実績が27年・28年に無いことの原因は島内で亡くなられた方がいないということだから、でも、なぜ島内で亡くなっている方がいないのか少ないのかということの検討はされたのですか。「島で死にたい、終末期を迎えたい」という方は結構いるように感じているんです。でも、島にはそういう施設もないのでやむを得ず島外へ出る。そして、終末期を迎える。なんか、とてもかわいそう。だという気がしているんです。それについて、どのような考え

◆雲雀ヶ丘公園のヘドロがすごい。昔は、すごくきれいでコイもいた。今は何にもない。あれを何とか町長にお願いしてきれいにしてもらいたいです。例えばバキュームで吸い取るとか、いろいろ方法はあると思う。何とかお願いしたい。

▼現場を確認したところ、実態としては、今おっしゃられたとおりですが、結論から申し上げますと「現状による管理としたい」ということです。理由として4点ほど項目に分けて話をさせていただきます。まずは、その地区が保護区域内のため、その許可を得るのが非常に難しいと思われれます。次に、今「ヘドロを取る作業」というのであれば、バキュームカー等大型の車を入れることになった場合、その保護区内に車を入れるということになり、幅員の関係で入れられない、また、汲んだものを搬送するということが難しく、なおさらそういう許可が難しいという現状にあるということ把握しております。次に環境面として、自然と雨水によつて流れ込んだ土砂によつて干拓状態になっていて、水芭蕉の育成、拡大や野鳥の最適な環境となっております。島民を含めた野鳥(愛好家)の方々へ意

をお持ちでしょうか。

▼近年は、ドクターヘリも飛ぶようになりまして、また、核家族という考え方がどんどん進みまして、島外に子どもたちが家庭をもつてということと、病院に掛かるのに札幌、旭川方面で掛かる状況が増えていて、向こうで亡くなり、火葬を羽幌で済ませるといような状況が起きています。おっしゃるとおり、亡くなられる方は、島で生まれて、島で亡くなり葬儀をやりたいという気持ちは持っているだろうと思えますが、そういった家族の状況もありまして、更には、ご心配のとおり診療所等の問題も含まれていると思えますが、そのことも現在の状況では大変難しい状況ですと言わざるを得ないと思っております。

◆天売は坂が多いので電動自転車利用が多くなつてきています。それで、(電動自転車の)バッテリーですが、使えなくなったものがごみでは出せないので、営業だけでは不十分です。営業だけでは不十分で、個人的にも持っているで、ごみがいつまでもあるということになって

見を聞いたところ、隠れたスポットになっているということです。最後に防災面として、緊急時に備えるため、2000tタンクを昭和62年度に設置しております。それに伴う消火栓の設置により消火活動ができません。なおかつ、緊急時については、ここは海水が周囲にありますので、近い所は海水を汲み上げて対応することとも言われております。以上、そういう点から、いろいろなことを勘案したうえで、排水の障害があるような場合を除き、当面、現状のままということでご理解をいただきたいと思えます。

◆今後、焼尻島で住居を構えたいと思う時に、これだけ空き家があっても、個人情報保護やいろいろな問題で、元々誰のものであったとか、最後は誰の名義で終わっているのか(分からないため)、手を掛けられる場所があるのか(少ないです)。そういう時に目安になるような、知られるような仕組みがあれば、すくなく有難いと思えます。

▼個人情報ということもあって、壊れかけた建物であっても個人の所有物ということで、町としてどうするか、どうするということとは法的にできません。町では

「空き家バンク」として、ホームページに載せたり、できるだけ所有者を探して、壊れそうな空き家は管理して欲しいということをお願いするようにしております。そのうえで、空き家バンクを紹介して、登録のアドバイスもしております。焼尻も天売もそうですが、特に古い建物・土地は当時の所有者自体が生存していないということもあります。かといって、町が自由にできるものではなく、相続権のある人に全部権利が移りますから、できる範囲内で戸籍などの情報、島の人たちから聞き取りをしたりして、所有者またはその家族を探し出して、照会のうえ、整理をさせていただきます。

◆フリー運賃は、島民の場合割引になっていますが、支所の窓口で用紙に名前を書いて(割引証を)いただいているんですけれども、『島民であることを証明できるカード』を一枚作ったら、用紙をずっと発行し続けなくてもいいんじゃないのかと思えます。提示すればそれで受けられるような、島民にだけ配ればいい話なので、検討していただけたら有り難いです。

▼今は、一回一回支所に行つて割引証を出してもらわなければ

しまいます。

▼(電動自転車の)メーカーが引き取ってくれるか確認していませんが、購入されたメーカーに聞いたら処分方法などが分かると思います。バッテリーは普通の一般ごみでは当然処分できませんので、法律で決まった方法で処分しないとならないです。役場でも確認しておきます。

◆破碎ごみの袋ですが、破碎ごみといえど固い物とか重い物を入れなければならぬですけれども、すぐ破れたりするのでもう少し丈夫なものにして欲しいです。

▼どんな方法がとれるのか、どうしたらいいのかということを考えてみたいと思います。

◆(診療所の)事務職員がいなくて、留萌の方から来られて支払いも1カ月遅れになっているんですけども、事務職員の方が復帰するかどうか、後任の方を頼むだとか考えはないでしょうか。

▼それについては、札幌へ行き時間があるたび、本庁へ伺ってお願いは行っています。残念ながら、事務自体も医療事務という特殊で、なかなか慣れた

人でないと大変なようで、現在は留萌振興局の保健所の課長が来られるようですけども、うちの担当もいろいろな事務の手續ぎ上は協力しながら、お願いするものはお願いするという格好できておりますのでご理解いただきたいと思えます。

◆フェリーの割引券ですが、港でいただくことができなくて、役場(支所)なわけです。金券だということと役場ということとですけれども、焼尻、天売ぐらいの(人口の)島だったらみんな顔が分かっているわけです。役場からもうらう時だつて、顔を見て島民だということとでくれていると思うんです。もしどうしても必要であれば、免許証でも健康保険証でも手続ぎ上必要であれば、そういうもので確認できればと思えます(代替できないかと)。

▼焼尻でもこの話をいただきまして、一番は先ほどおっしゃったとおり、金券になるんです。その券を持つていくことでフェリー会社に払うという方法になるため、その扱いはお金と一緒にしなければならず、簡単にいせれば都合がいいのは分かるんですけども、簡

単に出せるものではないんです。そんなことで、一回一回利用の度に申し込んでいただかなければならない扱いにどうしてもなりません。

◆(診療所の)お医者さんが8月で退職ですよ。それで替えの先生は9月からすぐ来るんですか。

▼決定事項で道からご連絡をいただきました。9月は5日です。午前中休診で13時から17時。それから6日、7日が診療日ということで、その次は20日、21日、22日になるということなんです。

8月いっぱい、(診療所の)先生が辞めると決まった段階で道では常勤の医者募集は既に始めております。ただ、常勤の先生がすぐに今の時点で決まるとか、決まる目途があるというような状況にはありませんので、当面は出張医の先生をお願いして、その先生に来ていただくということになるかと思えます。

今申し上げたように道としては、出張医が隔週(だいたい第1週と第3週)になるということなんです。その週のはじめに札幌などの現地から来るので、どうしても1日は移動にか

かってしまうということ。その次の日に島に渡り午後から3日間くらい診療して、帰るといふ状況です。来られない週については、今はまだ引き続き先生を探していますので、決まり次第、診療できる日が増えましたら、また連絡をさせていただきます。当面は、この出張医の先生に頼って、常勤の先生が決まるまではやっていくような状況になりますので、ご不便をおかけして申し訳ないですが、先生が来る日を確認してもらい、その日に忘れずに診療を受けていただくということをお願いしたいと思っております。

◆水道水に何かあって、一部学校側ではペットボトルのミネラルウォーターを用意したと思うんですが、島民には一切そういう連絡が無かったかと思うんです。実際そういうことがあったのでしょうか。

▼学校の水につきまして、年に1回、学校保健法により、子どもたちが飲む蛇口から水を採り、検査をしています。今回の検査で雑菌の数が基準値以上出たということで、まず第1段階として、学校の蛇口の水は飲

まないようにするため、水を配りました。前後して道薬検(北海道薬剤師会公衆衛生検査センター)が島内の水道水の検査に入っていて、そちらの結果は、異常がないということであったため、(島内)全体に回っている水は問題なく、学校の水に問題があるのでないかということになり、学校の水を再検査しました。検査の結果、異常がないということでした。原因は、水を採取した日の曜日の関係で、検査する水が検査までに日数が経っていたこと、また、冷蔵がされていなかったことで、その結果、(検査時には)水が温まった状態で雑菌が繁殖してしまったという結果です。今後、水を採る時は曜日を考え、冷蔵してすぐ送るといふ形をとるといふことにしたいと考えています。

↓お問い合わせ

地域振興課広報広聴係

☎ 68-7013(課直通)

第65回 羽幌町民芸術祭

展示部門

10月28日(土)～
10月30日(月)

午前9:00～午後9:00
(最終日のみ午後5:00まで)



- ・写真展
- ・絵画展
- ・書道展
- ・俳句展
- ・短歌展
- ・川柳展
- ・手工芸展
- ・華道展
- ・木彫展
- ・内灘町作品展など

茶会



10月29日(日)
午前11:00～午後1:00
「茶会」茶道みどりの会

舞台部門

11月3日(金)

開場 午後1:30 開演 午後2:00



出演予定団体

- ・はぼろコールスマイル
- ・おしどり会
- ・うぐいす会
- ・吟友会
- ・民謡千鳥会
- ・オロロン太鼓の会
- ・荒関社中
- ・LUSH Dance School
- ・Smug face
- ・羽幌中学校吹奏楽部
- ・もみじ会
- ・藤の会
- ・こきりこ唄保存会
- ・PLMBAバトン

あざらしおはなし会



10月29日(日)

1回目 午前11:00～午前11:30
2回目 午後1:30～午後2:00

大型絵本/大型紙芝居
/パネルシアター

/手遊び ※変更の可能性があります

芸術の秋。子どもからお年寄りまでみなさんの作品を一堂に展示し、日頃の活動の成果を発表いたします。その他の催し物や昼食バザーもありますので、中央公民館へぜひお越しください。

突

然ですが、加齢により30〜40代をピークに毎年1%ずつ筋肉量が減少していき、特に下半身に関しては、60代の筋肉量は20代に比べて20%以上も減少しているとの説があるそうです。「つま先があがらない」「最近よくつまづく」などなど、何か思い当たることはありませんか？さらに、ケガなどで入院・安静にしていると、高齢者の場合は2週間で2割の筋肉を失うとも言われ、筋肉量を年齢で例えると、2週間の入院で一気に20才も歳をとってしまうかもしれません。

元々の体重や骨格・身長などが違うので、何割失ったら寝たきりになるのかは個人差がありますが、高齢者は筋肉量に余裕のある方が少ないため、ポーターラインは意外と近い場合が多く、せつかくケガや病気を治療してもらっても、立ち上がれなくなつては元も子もありません。

これまで、加齢による運動機能の低下は当たり前のことと思ってきましたが、昨今の栄養事情や医療技術の発達により寿命が延びた結果、「運動器症候群（ロコモティブ症候群）」などという名称で呼ばれたりするようになりました。「〇〇症候群」などと大仰な名称を付けられると、「自分は病気？」と心配になります。大丈夫です。関節などの治療が必要な場合を除いて、大概の人は栄養と運動で予防できます。

実施後にアンケートを配布し、腰痛や怪我、体調不良により、思ったように参加できなかった方々もいましたが、右下のとおりアンケートに回答いただきました。生活状況の基本チェックリスト

アンケートと併せて、実施前と実施後に生活状況のチェックリストにも記入をしていただきました。これは、外出状況、立ち座り、転倒経験、栄養状態、物忘れ、生活の充実感や疲労感など、厚生労働省が考案した25項目からなる生活状況調査です。このチェックリストにより、生活機能が低下していないか自分で確認することができます。実施前と実施後を比較すると、生活状況全般のポイント数が15%改善していました。

一方、運動機能のポイント数は10%悪化していました。これは、個別の項目で見ると、「最近の転倒の有無」や「転倒に対する不安」の項目で数値が悪化していたため、運動機能全体の数値に影響して悪化している結果となつてしまいました。要因として、今回の事業期間が冬期間であったため、この間

ちよきん 貯筋で防ごう 運動器症候群！

「転ばぬ先の杖」改め「転ばぬ先の貯筋」、筋肉量に余裕を持って、不意のケガや病気に備えましょう。

「〇〇症候群」などと大仰な名称を付けられると、「自分は病気？」と心配になります。大丈夫です。関節などの治療が必要な場合を除いて、大概の人は栄養と運動で予防できます。

に、冬道で転倒されている方がいたためだと考えられます。しかし、「立ち上がり」や「歩行状況」で若干の改善が見られることから、運動能力自体は改善されていると思われれます。

「そしゃく」や「飲み込み」などの口腔機能のポイント数も15%改善しています。

「もの忘れ」に関するポイント数も10%改善しています。

回答の状況より、厚生労働省基準による要注意対象者を抽出してみると、運動機能関連で、要注意対象者が5名から3名に減少し、口腔機能関連で、要注意対象者が10名から8名に減少しました。

一年目の冬期自主運動教室を終えて

約100名の参加者で実施した一年目の新規事業のため、統計的に「効果有り」と言い切るのは難しいですが、みなさんの努力の結果、「効果が期待できる」事業結果を得ることができました。このため、引き続き事業を継続し、効果を見守りたいと考えています。

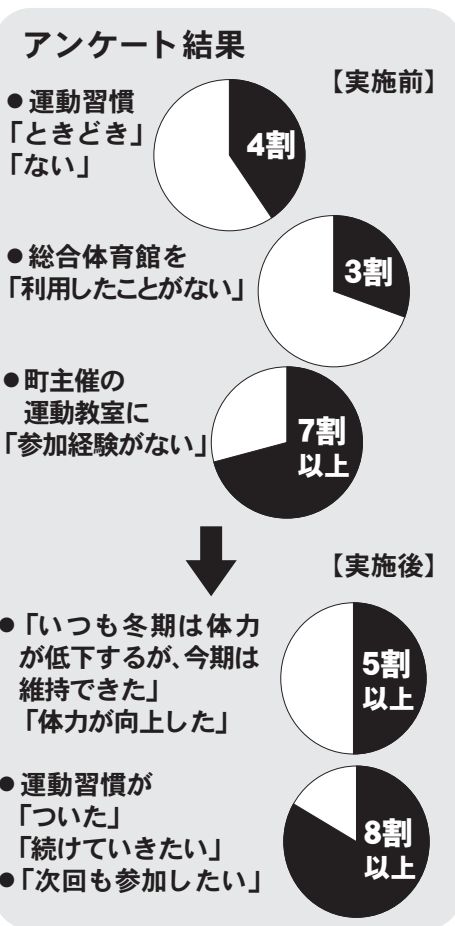
防できません。（栄養と運動でしか予防できないとも言えます。）普段から栄養や運動に気を配り、コツコツと貯筋に励みましょう。

平成28年度 冬期自主運動教室の状況

老化は足もとから、足腰の筋力強化が大切です。冬場でも天候を気にせず室内で運動ができる総合体育館で、昨年度、はじめての冬期自主運動教室を開催しました。町内の65歳以上の方、約100名が参加し、総合体育館で汗を流しました。

アンケート調査について

参加者のみなさんには、実施前、



参加者の声

- 退院後の体力回復に役立った
- 参加している方々とコミュニケーション(挨拶、会話)ができて良かった
- ぎっくり腰のリハビリに役立った
- 次の日、体が軽い元気になる気がする
- 体育館職員の指導がとても参考になった

今年度も冬期自主運動教室の参加者を募集します

冬期自主運動教室では、参加者のみなさんへ総合体育館のシーズン利用券をお渡ししますので、日時・運動内容は自分の都合でかまいません、自分の体と相談しながら運動しましょう。

講師（トレーナー）はあなた自身です。いきなり大汗をかくまでがんばって歩く必要はありません。自分のペースで、日にちが空いてもかまいません。月単位、年単位で継続できそうなペースを覚えましょう。貯筋はコツコツがポイントです。

募集期間 11月1日〜11月15日
開催期間 平成29年12月1日〜平成30年3月31日
募集対象 町内に住む65歳以上の方
定員 250名
※定員を超えた場合は、抽選になる場合があります。

参加費 無料
場所 総合体育館
服装など 動きやすい服装であれば、普段着でも構いません。上靴（運動靴）が必要です。

その他
教室参加者は月1回、総合体育館（体力測定室）で体成分分析機（両手両足、部位毎の筋肉量や体年齢などが計れます）を無料で利用することが出来ます。具体的な数値で体の成分を見ることが出来ますので、運動意欲の維持にも効果的です。昨年度のアンケートに替えて、事業前後で参加者全体での筋肉量合計が減ったのか増えたのか（できれば増やしたい）などにより、事業効果を計りたいと思っておりますので、最初と最後の最低2回は計測をお願いします。

申込・お問い合わせ
すこやか健康センター内
健康支援課介護保険係
☎ 62・6020



Dr. 佐々尾の健康カルテ

高齢者が増えるにつれ、「めまい」「ふらつき」を訴える方が増えており、4人に1人が日常的にあるとされます。これだけ日常的に見られるということは、たいていの場合には問題がないと言えます。私たちはそれを実感しているため、患者さんには問題ないことを伝えますが、患者さん自身にすると病名がつかないことを理解できず不安が多いようです。そして受診した違う病院で「メニエール病」など適当な病名がつかないことがあります。：「メニエール病」は滅多にお目にかかることがない病気であるはずですが、なぜだかよく見かけます。

高齢者にこのような訴えが多くなることには理由があります。まずは筋力の衰えです。体を支えている筋肉(足や背骨周りの筋肉など)の力が落ちるとふらつきます。平衡感覚を司る場所(三半規管など)も年齢とともに衰え、めまいのような感覚を受けることがあります。高血圧があれば、血圧が高い時や、薬を飲んで下が

「めまい」と「ふらつき」

る時にめまいがしたり、糖尿病があれば自律神経障害を起こしますし、高血糖・低血糖ともふわふわしためまいを訴えることがあります。睡眠薬を内服している場合は、筋肉を緩める作用があることと、年齢とともに体に残りやすくなり、ふらつきてしまうことがあります。薬が多いと相互作用の可能性もあります。

対処法としては、栄養をきちんと摂ること、そして運動を適切に行うことです。薬が多い場合は、医師と相談してみましよう。とくに安定剤(テバスやリーゼ)は高齢者では「危険な薬」ですから、これも医師と相談をして、できる限りやめるようにすべきです。もちろん、中には命に関わるめまいもあります。ただめまいやふらつきは多くの人が経験しているものなので、問題ないことが多く、事前に対処できることがあることを知ってもらえればと思います。

(北海道立羽幌病院

副院長 佐々尾 航 (医師)

北海道立羽幌病院からのお知らせ【平成29年11月分外来診療体制】

		月	火	水	木	金	応援医師等	受付時間
午前	予約優先	○	○	○	消		消は消化器 佐々尾医師 呼は呼吸器 重原医師	8:00~11:00
	予約制	○	○	○	○	○	(第4水曜日は休診) 循は循環器(*第4水曜日 22日) 留萌市立病院 高橋医師	
	予約外	○	○	○	○	○	札幌医大 木村教授(16日)	8:00~11:00
	予約制	○			○		引野医師(6日・20日) 留萌市立病院より(2・16・30日)	※完全予約制
午後	予約外	○	○		○			13:30~15:00
	予約外	○	○		○		(7日・9日・13日・21日・27日)	13:30~15:00
	予約制		○		○		渡部整形外科より(14日・28日) 留萌市立病院より(2・16・30日)	※完全予約制
小児科		○	○	○	○	○	旭川医大 井上講師 月2~3回 月曜日(13日・20日予定)	8:00~11:00
婦人科 (毎週火曜日)			○				金野医師	8:00~11:00 13:30~15:00
眼科 (毎週火曜日及び第1・3水曜日)			○				旭川医大より	※完全予約制
泌尿器科 (毎週木曜日)					○		札幌医大より	8:00~10:30 ※予約制
耳鼻咽喉科 (第1・3・5水曜日)				○			札幌医大より(1日・15日・29日)	8:00~11:00 ※予約制
皮膚科 (毎週月曜日)		○					札幌医大より	8:00~11:00
精神科		月1回(紹介患者のみ)					札幌医大より	※完全予約制
巡回診療		上築集会所：第1火曜日(7日) / 中央老人寿の家：第1木曜日(2日)						14:30~15:30
人間ドック・特定健診		人間ドック：毎週水・金曜日 / 特定健診：月~金曜日						※予約制

注1 外科と整形外科の外来は、午前は緊急性のある方のみ受付となり、定期受診や関節注射は午後となります。

注2 内科と外科・整形外科を同日受診希望の方は、同日の内科の午後外来を予約できます。

インフルエンザ予防について

文=清水 雅代(保健師)

インフルエンザと風邪の違い			
治療	感染力	症状	経過
・抗インフルエンザウイルス薬	非常に強い	・38度以上の高熱 ・頭痛、関節痛、筋肉痛などの全身症状 ・せき、たんなど	インフルエンザ 急激に症状が出る(発熱が多い)
・安静 ・症状(咳や鼻水など)に対する治療	一般的に弱い (原因のウイルスによる)	・熱は低め ・のどの痛み、鼻水、咳が中心 ・全身症状はあまりなし	風邪 比較的ゆっくり



インフルエンザは風邪と違い、インフルエンザウイルスの感染によって発症する病気です。とくに子どもや高齢者は抵抗力が弱く、重症化する恐れがあるため注意が必要です。例年流行は、11月～12月頃からはじまり、1～2月にピークに達します。これから流行シーズンを迎えますので、インフルエンザについて正しい知識をもち、日頃から予防を心がけましょう。

どうやってうつるの？

感染ルートは主に2つです。
(飛沫感染)

感染した人の咳、くしゃみなどで吐き出された小さな粒子に含まれるウイルスを直接吸い込んだり、空气中に漂うウイルスを吸い込んだりして感染します。
(接触感染)

ドアノブや手すりなどに触れることで手に付着したウイルスが、口や目などの粘膜から侵入することで感染します。

どうしたら予防できるの？
インフルエンザ予防の基本は、ウイルスを体内に入れないことと、規則正しい生活をして体の抵抗力を高めることです。

①感染経路を絶つ！

うがい、手洗い、マスク着用、部屋の湿度は50～60%に保つ、人ごみを避けるなどをしてウイルスが体内に入り込むのを防ぎましょう。

②抵抗力をあげる！

十分な栄養と休養をとり、抵抗力を高めて、ウイルスに負けない体をつくりましょう。

③ワクチン接種！

予防接種は重症化を防ぐ確実性の高い予防法です。予防接種を受けてからワクチンの効果が出るまで約2週間、持続期間は約5ヶ月間とされています。予防接種は11月中に受けておくとうれいでしょう。

かかったかなと思ったら？

インフルエンザと思われる症状が出た場合は医療機関を受診し診断を受けましょう。インフルエンザの感染力は高いので、外出については医師の指示を守りましょう。熱が下がっても2日間はウイルスが体内に残っています。マスクを着用して感染を拡大しないように気をつけましょう。

高齢者予防接種の実施について

町では定期予防接種として定められている65歳以上の方を対象に予防接種を実施しています。

対象者 / 65歳以上の町民
60歳～65歳未満の者で
心臓・腎臓・呼吸器の機能に
著しい障害がある者
(身体障害者手帳1種1級程度)

日時 / 11月13日(月) 14日(火)
27日(月) 28日(火)
午後1時～

場所 / 中央公民館
料金 / 1,000円
その他 / 希望される方はすこやか健康センターまでお申込ください。
(締切10月20日)

天売・焼尻地区につきましては回覧チラシでご確認ください。

※予防接種は生後6ヵ月から受けることができ、中学3年生までは費用助成により町内の医療機関での接種に限り無料で受けることができます。
任意となりますので希望される方は直接医療機関へお申込ください。

申込・お問い合わせ
(すこやか健康センター内)

健康支援課保健係
☎ 62・6020

まちの出来事

from
photoclip

9月 | Sep

1 羽幌町防災訓練が行われました。今回の訓練は羽幌町に大雨警報（浸水害・土砂災害）及び洪水警報が発表されたとの想定で実施されました。（9/24）

2 町内の88歳を迎えられた方々を駒井町長が訪問し、ご長寿をお祝いする記念品が贈られました。今年度、88歳を迎えられた方は63名、100歳を迎えられた方は2名いらっしゃいました。おめでとうございます。（9/26）

3 中央公民館で羽幌町子ども会連絡協議会主催のぼくの主張わたしの主張が開催されました。最優秀賞に天売小学校6年の川口くんの「一人だけど・・・」と、天売中学校1年の上田くんの「転校について」が選ばれました。（9/9）

4 町内在住の本間範子さんが「北海道永年勤続功労社会教育委員表彰」を受賞され、役場教育長室で伝達が行われました。（9/22）

5 中央公民館で敬老の集いが開催されました。高齢者代表の松田さん、村田さんへ藤幼稚園の山田凌太郎くん熊谷梨央ちゃんから花束の贈呈が行われ、お返しに園児二人に記念品が贈られました。（9/20）

6 町全体で福祉を身近に感じるためのイベント「ふれあい広場2017inはぼろ」がレストパークで開催されました。晴天にめぐまれ子どもからお年寄りまでたくさんの方が楽しい一時を過ごしました。（9/10）

7 秋晴れの中羽幌スポーツ公園で第5回道北地区はぼろ選暦軟式野球大会が開催されました。（9/16～17）

まちの出来事はホームページの「フォトクリップ」コーナーでもご紹介しています。



はぼろバラ園ボランティア活動の様子をご紹介しているボランティア日記。最終回となる今回は越冬に向けた葉塗り（はむしり）作業の様子をご紹介します。この葉塗り作業は越冬に向けた重要な作業の一つで、もし葉をそのままにして越冬させてしまうと病原菌を翌年に持ち越すことになってしまうため、バラにとって良くありません。特に耐病性の弱いモダンローズなどは越冬前に全ての葉を取り去る必要があります。ボランティアのみなさんのおかげで葉塗り作業が順調に進み、越冬に向けた準備が着々と進んでいます。来年もたくさんの花を咲かせて、たくさんの観光客の方に喜んでもらいたいですね！

さて、今年のボランティア活動は10月18日(水)で最後となります。6回に渡り、活動の様子をご紹介してまいりましたが、ボランティアをはじめとした町民のみなさまのご協力により、はぼろバラ園は道北随一のバラ園として、美しいたくさんのバラが訪れるみなさんを楽しませております。現在、園路舗装・縁石整備の工事も行われており、今後、さらに充実する予定です。はぼろバラ園がより魅力的になるよう、みなさんで一緒に育てていきましょう。ボランティア日記をご覧くださいありがとうございます。



はぼろバラ園 ボランティア日記



葉塗り作業の様子

➡ ボランティアの申込・お問い合わせ 商工観光課観光振興係 ☎ 68-7007 (課直通)

特集 羽幌町の環境を守る基本計画



未来の子どもたちにより良い環境を残すために取り組む具体的な行動②

家庭から川や海を汚さない運動

みなさんの家庭から出る様々な排水を、魚がすめるようになるまで薄めるには、どれだけの水の量が必要なのでしょう？水の汚れ具合を示す指標の一つにBODがあります。コイ・フナ等がすめる程度の水質（BOD 5 mg/L）にするためには、浴槽（1杯 200 L）何杯分の水で薄める必要があるかを以下に示します。

■ 醤油・ソースの原液 小さじ2杯(10ml)を台所から流した場合



浴槽1.5杯分(300 L)が必要

■ 天ぷら油 大さじ1杯(15ml)を台所から流した場合



浴槽22.5杯分(4,500 L)が必要

- ・できるだけ捨てないように上手に利用しましょう。
- ・捨てる場合は、ゴミステーション内のポリ容器に移し替えて出してください。

重要

生活雑排水を減らそう！

台所や風呂場などからの排水（生活雑排水）は、公共下水道に接続していれば管を通して終末処理場（浄化センター）で大部分の汚れは取り除かれます。左記の汚れのことを考えると何の処理もせずに近くの河川に流すよりも公共下水道への接続や合併処理浄化槽の設置を急ぐ必要があります。

また、洗剤の使用も考える必要があります。せっけん・合成洗剤に関わらず、使いすぎると微生物は分解しきれなくなります。洗剤を使わずに食器洗いができるアクリル毛糸製のタワシを使うとか、汚れをふき取ってから洗うなど生活雑排水を減らす努力も必要です。

➡ お問い合わせ 町民課環境衛生係 ☎ 68-7003 (課直通)



※「羽幌町の環境を守る基本計画(改訂版)」は役場や町ホームページでいつでもご覧いただけます。

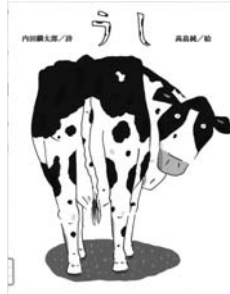


◆◆◆ 今月のおすすめ図書 ◆◆◆



真夏の雷管 道警・大通警察署
佐々木 譲 著/株式会社角川春樹事務所

真夏の札幌で、爆薬材料の窃盗事件。爆弾製造？誰が、何を爆破する？チーム佐伯が警官の覚悟を見せる！北海道警察シリーズ



うし
高島 純 / アリス館

うしがうしろをふりかえったら、うしがいた……。どンドンふえて、さて、どうなる？！

◆◆◆ 新着図書〈一部をご紹介します〉 ◆◆◆

一般書

- 影裏 沼田 真佑 著
- AXアックス 伊坂 幸太郎 著
- マスカレード・ナイト 東野 圭吾 著
- 暗闇のアリア 真保 裕一 著
- 変幻 今野 敏 著
- 壁を超えろ 走り続ける才能たち 安藤 隆人 著
- デリオキ 依田 隆 著
- 手紡ぎnote 吉岡 よう子 著

児童書

- かわうそ3きょうだい あべ 弘士 作
- じいちゃんバナナばあちゃんバナナ のし さやか 作・絵
- ねずみくんといたずらビムくん 上野 紀子 絵
- 子どもの手芸
- 楽しいかわいいポンポン 寺西 恵里子 著
- さんねんないきもの事典 続 今泉 忠明 監修
- 上杉謙信 ミック版日本の歴史 加来 耕三 企画・構成・監修

お知らせ！

★10月27日～11月9日は秋の「読書週間」です！

今年の読書週間のテーマは『本に恋する季節です！』
あなたの1冊を探してみませんか？

★町民芸術祭の「あざらしお話し会」 あそびにきてね！

10月29日(日)、午前11:00と午後1:30の2回開催します。
大型絵本「おめん」・大型紙芝居「さととかに」・手あそび など
※午後の部は大型絵本が「すてきな3人組」に代わります。

図書室カレンダー

○印は図書室がお休みの日です

10月						
日	月	火	水	木	金	土
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

11月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		




ニンジン大好き！
にんじん採ったどー！

キラキラ きんぎょ

掲載希望の3才くらいまでのお子さん募集中。詳しくはお問い合わせください。
地域振興課広報聴係
☎ 0164-68-7013(課直通)
✉ c-kouhou@town.haboro.lg.jp

近藤 美優ちゃん(2才)
父 優樹さん 母 真由美さん

あざらしおはなし会



11月11日(土) 午後2時から
絵本の読み聞かせをしています。
紙芝居や楽しい遊びもありますよ。
気軽にご参加ください。

9月の交通事故・消防に関するお知らせ

羽幌警察署並びに消防署から9月における各件数などのお知らせです。

交通事故情報

区分	当月	(1月からの累計)
発生件数	0件	(0件)
死者	0人	(0人)
負傷者	0人	(0人)

消防情報

区分	当月	(1月からの累計)
救急出動	29件	(256件)
搬送人員	26人	(242人)
火災件数	0件	(3件)
損害額	0円	(923千円)
死者	0人	(0人)
負傷者	0人	(1人)

全国地域安全運動(10月11日～20日)

みんなで築こう、安全で安心な大地

全国地域安全運動が実施されています。お互いに声を掛け合って、犯罪被害を防止しましょう！

被害防止のポイント

■女性が犯罪被害に遭わないため、夜間の人通りの少ない道を歩くのは避けましょう。イヤホンで音楽を聴いたりスマートフォンを操作しながら歩かないようにしましょう。

■「カバンをなくした」、「ATMで還付金」、「名義を貸して」という電話や「サイト利用料が未納」というメールでお金を要求されたら、一人で決めないで家族や警察(#9110)に相談してください。

■息子や孫を装って「病院で会社のお金が入ったかばんが盗まれた」、「株で失敗した」などと言ってお金を要求してきた、大手通販サイト等を装って「有料サイトの料金を電子マネーで支払え」と言ってきたら詐欺です。このような場合もすぐに家族や警察に相談してください。

お問い合わせ

羽幌警察署 ☎ 62-1110

秋の全道火災予防運動「10月15日～31日」

統一防火標語

「火の用心 ことばを形に 習慣に」

夏も終わり、だんだんと寒くなってきました。秋から冬にかけては暖房器具を使用する機会が増えるため、火災が発生しやすい季節といえます。火災の発生を防止し、悲惨な焼死事故をなくすため、全道一斉に秋の火災予防運動を実施します。

火災原因の多くは私たちのちょっとした油断や不注意から発生しているのはご存知でしょうか？火を出さない環境づくりとともに「火の用心」の気持ちを忘れず、尊い生命と大切な財産を守りましょう。

住宅火災 いのちを守る8つのポイント！

4つの習慣

- ・寝たばこは、絶対しない。
- ・ストーブのそばに燃えやすいものを置かないようにする。
- ・ガスコンロのそばを離れる時は必ず火を消す。
- ・電気器具のたこ足配線はしない。

4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器を設置する。
- ・寝具や衣類、カーテンからの火災を防ぐため、防災製品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すため、住宅用消火器などを設置する。
- ・お年寄りや子ども、身体の不自由な方を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

お問い合わせ

北留萌消防組合消防署予防課 ☎ 62-1246

必ずチェック！北海道最低賃金

道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイトなどを含む)に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されます。

最低賃金額 時間額 810円

効力発生年月日 平成29年10月1日

※最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金、時間外等割増賃金は算入されません。最低賃金額以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反として処罰されることがあります。

なお、特定の産業で働く方には北海道の特定(産業別)最低賃金が適用されます。詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ

留萌労働基準監督署 ☎ 0164-42-0463

海鳥センターの開館時間が変わります

北海道海鳥センターでは、地球温暖化対策(CO2削減)のため次の期間、開館時間を変更します。

期間 平成29年11月1日(水)～平成30年3月31日(土)

開館時間 午前9:00～午後4:00



お問い合わせ

北海道海鳥センター ☎ 69-2080

消費税の軽減税率制度に関する説明会

平成31年10月の消費税引上げと同時に、消費税の軽減税率制度が実施される予定です。取扱商品の適用税率の確認や、適用税率ごとの区分経理への対応など、多くの事業者の方において制度の実施に向けた準備が必要となります。次の日程で説明会を開催しますので、ぜひお越しください。

日時 11月17日(金) 午後2:30～午後3:30

会場 はぼろ温泉サンセットプラザ 大ホール

※会場の収容人数の関係から満席の場合は会場に入場できないことがありますので、予めご了承ください。

説明内容

- ・軽減税率制度の概要(対象品目・帳簿・請求書等の記載方法など)
- ・軽減税率制度へ対応するための中小事業者への支援措置について

お問い合わせ

留萌税務署調査部門 ☎ 0164-42-0661

羽幌町商工会 ☎ 62-2209

忘れずに！10月31日納期限の税金は、
道町民税(第3期分) 国民健康保険税(第4期分)

今年は、鮭の漁獲量が少なく市場価格も例年より3割増しほどで販売され高額の花となっているようです。秋も深まり朝夕は冷え込み体調を壊しやすい季節ですが、充分体に気をつけて秋を満喫してください。今月も情報プラザをお楽しみください。

☎ 0164-68-7013(課直通)

📍 <http://www.town.haboro.lg.jp/>

✉ c-kouhou@town.haboro.lg.jp

お知らせ

リサイクル・布類の収集にご協力ください

資源として再利用するため布類の回収を次のとおり行います。回収された布類は工業用ウエス(雑巾)として再利用されます。

洗濯した後、透明又は白色系の袋に入れてお近くの収集場所までお持ちください。料金は無料で、羽幌消費者協会が回収します。

日時 11月7日(火) 午前9:00～午後1:00

場所 ・川北老人福祉センター

・幸町南集会所

・中央公民館(第2研修室)

回収するもの 綿50%以上の衣類など

※背広、ジャージ、ジーパン、スカート、靴下、布巾などは回収できません。

お問い合わせ

町民課環境衛生係 ☎ 68-7003(課直通)

「きらりコンポスト」を活用ください

生ごみからできた堆肥「きらりコンポスト」を配布します。この堆肥は、苫前町・羽幌町・初山別村の家庭などから収集した生ごみを発酵させたもので、窒素・リン酸・カリ酸などを含んだ有機物主体の特殊肥料です。家庭菜園などにご活用ください。

日時 10月21日(土) 午前10:00

場所 中央公民館駐車場(レストパーク側)

数量 3,000袋(無くなり次第終了)

※午前10:00～10:20の間は、原則ひとり5袋までとします。

お問い合わせ

町民課環境衛生係 ☎ 68-7003(課直通)

!! およこの食育教室

テーマ「オリジナルみそ汁を作ろう！」

食育とはいろいろな経験から「食」に関する知識と選択する力を習得し、豊かで健全な食生活を実践することができる人を育てることです。親子で参加して体験してみましょう



日時 11月12日(日) 午前10:00～午後1:00
会場 すこやか健康センター
内容 食事や栄養に関するお話、調理実習(デコレーション寿司、オリジナルみそ汁、ヨーグルトゼリー)
対象 小学生とその保護者
参加費 1人300円
申込締切 11月2日(木)
主催 羽幌町食生活改善協議会

申込・お問い合わせ すこやか健康センター内
健康支援課保健係 ☎ 62-6020

!! 農業まるごとふれあい広場2017を開催

農家のお母さんたちが丹精込めて作った留萌管内の農産物や加工品を販売します。ぜひご来場ください。

日時 10月21日(土) 午前10:30～午後0:30
場所 羽幌町車輛総合車庫(南町グラウンド向かい)
内容 農産物・加工品・手工芸品の販売
炊き込みごはん・揚げいもなどの飲食コーナー、農業クイズ、ドライフラワーアレンジメント、ハロウィンかぼちゃランタン作り など
主催 留萌管内農村女性ネットワーク「オロロン」
中留萌支部



お問い合わせ
留萌農業改良普及センター ☎ 62-1779(羽幌)
農林水産課農政係 ☎ 68-7008(課直通)

!! 治療と職業生活の両立支援について

北海道地域両立支援推進チームでは、がん、糖尿病、肝炎など反復・継続して治療が必要となる病気を抱えながら働く労働者が離職することなく、活躍できる環境を整備するため、「治療と職業生活の両立支援」を推進しており、会社の関係者、医療機関関係者、地域で支援する関係機関が連携して取り組んでいます。

- ・がん、糖尿病になってしまったけど働けるのか・・・
- ・仕事を辞めずに治療を続けられるのだろうか・・・
- ・病気のことを会社に伝えた方がいいのか・・・
- ・仕事に復帰したいけど、どうしたらいいのか・・・

こんな悩みをお持ちの方は相談を受け付けています。利用料は無料です。気軽にご相談ください。

相談・お問い合わせ
北海道産業保健総合支援センター ☎ 011-242-7701

イベント・行事

!! 羽幌町社会教育・PTA研究大会

地域の課題に対して町民、PTA、行政などが一体となって取り組み、課題解決を図るため毎年開催しています。今回は、(株)KDDIから専門の講師を招き、子どもたちの身近に起こりうるスマートフォンや携帯電話のトラブルについて実例を紹介しながら、具体的な対処の方法やフィルタリング設定の大切さなどについて保護者向けに講座を開催します。

日時 11月9日(木) 午後6:30
会場 中央公民館大ホール
講師 KDDIスマホ・ケータイ安全教室認定講師

お問い合わせ 中央公民館内
社会教育課社会教育係 ☎ 62-1178

学校・家庭・地域みんなでチャレンジ!
「早寝・早起き・朝ごはん」運動

!! お子さまの教育資金をサポートします!

「国の教育ローン」は、高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

融資額 お子さま1人あたり350万円以内
金利 年1.81% 固定金利(平成29年8月31日現在)
※母子・父子家庭または世帯収入(所得)200万円(122万円)以内の方などは年1.50%
返済期間 15年以内
※母子・父子家庭または世帯収入(所得)200万円(122万円)以内の方などは18年以内
使用用途 入学金、授業料、教科書代、
アパート・マンションの敷金・家賃など
返済方法 毎月元利均等返済(ボーナス時増額返済も可能)
保証 (公財)教育資金融資保証基金
※連帯保証人による保証も可能

詳細は、ホームページ(「国の教育ローン」で検索)または、お問い合わせください。

お問い合わせ 日本政策金融公庫
教育ローンコールセンター ☎ 0570-008656(ナビダイヤル)
または ☎ 03-5321-8656

国の教育ローン

検索



!! 成年後見制度研修会の開催について

当町の高齢化率は40パーセントを超え、単身や高齢者夫婦世帯の増加から、地域全体での支援体制が必要となってきます。住民のみなさんで成年後見制度について学び、権利擁護の理解を深めましょう。

日時 11月10日(金) 午前10:00～正午
場所 すこやか健康センター
内容 成年後見制度の現状と事例紹介
講師 東京大学大学院教育学研究科
特任専門職員 東 啓二 氏
申込期限 11月2日(木) 午後5:00
主催 羽幌町市民後見人の会、羽幌町健康支援課

詳細は、お問い合わせください。

■成年後見制度とは?
認知症・知的障がい・精神障がい等により判断能力が不十分な人の財産や権利を保護し、法律的に支援していく制度です。

申込・お問い合わせ すこやか健康センター内
健康支援課地域包括支援センター係 ☎ 62-6021

後期高齢者医療保険・国民健康保険に加入中のみなさんへ ～交通事故など第三者の行為によりけがや病気になったときは?～

交通事故(自動車事故や自転車事故等)や飲食店等での食中毒など、第三者(加害者)の行為によってけがや病気になったとき、本来、治療費は加害者が全額負担するのが原則ですが、被保険者証を使って治療することができます。治療費のうち保険者(後期高齢者広域連合又は羽幌町)の負担分については、保険者が一時的に立て替えて、後日、加害者に請求することになります。

▶医療機関に伝えましょう
医療機関に対して第三者行為によるけがなどにより、保険証を使用して治療を受ける旨をしっかりと伝えましょう。

▶警察に届け出ましょう
交通事故のときは、けがの程度が軽くても必ず警察に届出し、人身事故として事故証明書を出してもらいましょう。

▶役場窓口申請しましょう
法令により、速やかに保険者に届出をすることが義務付けられていますので、役場の窓口へ第三者行為による被害届の申請をしてください。(申請に必要なものは右参照)

- ▶第三者行為とは?**
- 交通事故
 - 他人の飼い犬にかまれた
 - 購入食品や飲食店等での食中毒
 - 暴力行為



など

【申請に必要なもの】
・第三者行為による被害届(役場にありませ)
・被保険者証 ・被保険者の印鑑
・事故証明書(後日でも可) など
※詳しくは、お問い合わせください。

☎お問い合わせ
北海道後期高齢者医療広域連合 ☎ 011-290-5601
福祉課国保医療年金係 ☎ 68-7004(課直通)

11月の保健・子育てカレンダー

町内の保健事業や子育て教室などの日程です。

日程	事業	受付・実施時間	会場
2日(木)	あいあいサ〜クル*	午前9:30~	健康センター
6日(月)	苺くらぶ*	午前9:30~	健康センター
7日(火) ~9日(木)	高齢者インフルエンザ 予防接種【焼尻地区】★	午後1:30~	焼尻診療所
8日(水)	こっこくらぶ*	午前9:30~	健康センター
9日(木)	あいあいサ〜クル*	午前9:30~	健康センター
9日(木)	1歳6カ月児健診★	午後0:30~	健康センター
13日(月) 14日(火)	高齢者インフルエンザ 予防接種【市街地区】★	午後1:00~	中央公民館
15日(水)	小苺くらぶ*	午前9:30~	健康センター
16日(木)	あいあいサ〜クル*	午前9:30~	健康センター
20日(月)	小苺・苺くらぶ*	午前9:30~	健康センター
21日(火)	高齢者インフルエンザ 予防接種【焼尻地区】★	午後1:30~	焼尻診療所
22日(水)	こっこくらぶ*	午前9:30~	健康センター
27日(月) 28日(火)	高齢者インフルエンザ 予防接種【市街地区】★	午後1:00~	中央公民館
30日(木)	あいあいサ〜クル*	午前9:30~	健康センター
30日(木)	乳児健診★	午後1:00~	健康センター
毎週火金	うさこちゃん遊びの広場*	午前9:30~	健康センター

※インフルエンザ予防接種については、配布されているチラシをご覧ください。

(申込期限：市街地区10/20、焼尻地区10/19厳守)

お問い合わせ すこやか健康センター内

★健康支援課保健係 ☎ 62-6020

*子育て支援センター ☎ 62-1656

「ごごうさ」開放中です! (午後1:00~午後4:00)

子育て支援センターでは、小学校入学前のお子さんと保護者を対象に午後の時間、「ごごうさ」としてすこやか健康センター内で遊びの場を開放しています。

育児相談なども随時行っていますので、ぜひご利用ください。

ママのための「学び」サークル 羽幌まなび

ママさんがいろいろなことを学ぶ事ができる講座を開催しています。興味のある講座に参加してみてください。随時メンバー募集中!見学も可能です。講座の予定はホームページ、Facebookをご覧ください。

詳細はこちらから

羽幌まなびHP <http://www.c-sqr.net/c/cs32357/>

Facebookページ 「羽幌まなび」

お問い合わせ 竹中

☎ 090-9242-0670 ✉ tomokinha_dur@ezweb.ne.jp

11月の定例相談

年金相談

年金の加入状況の確認、納付書や年金手帳の再発行依頼など年金に係る相談を受け付けています。

相談には予約が必要です

希望される方は、相談日の一週間前までにご予約ください。(定員になり次第、締め切る場合があります)

日時 11月9日(木) 午前10:00~午後4:00

会場 役場4階 大会議室

予約・お問い合わせ

日本年金機構留萌年金事務所 ☎ 0164-43-7211

行政相談

行政に関する事でわからないことがあれば、お気軽にご相談ください。相談内容の秘密は厳守されます。

日時 11月8日(水) 午前10:00~正午

会場 役場1階 記者室(職員玄関側)

お問い合わせ

町民課総合受付係 ☎ 68-7003(課直通)

心配ごと相談

住民のみなさんの心配ごとへの対応として、毎月1回開催しています。

日時 11月21日(火) 午後1:30~午後4:00

会場 勤労青少年ホーム

お問い合わせ

羽幌町社会福祉協議会 ☎ 69-2311

健康



11月の急病診療当番医

道立羽幌病院は、土・日曜日及び祝日を含め、救急診療を行っています。

19日(日) 加藤病院
(南6条5丁目)
☎ 62-1005



羽幌町民スキー場臨時職員の募集

次のとおり臨時職員を募集します。希望される方はご応募ください。

募集人員 1名

勤務場所 羽幌町民スキー場「びゅー」

勤務内容 リフト運行業務など

資格要件 ・年齢18歳以上の方(平成29年12月1日現在)
・普通自動車免許所有者

勤務時間 1日8時間程度 週38時間45分以内

午前9:00~午後9:00までの間でシフト制

雇用期間 平成29年12月1日~平成30年3月31日まで

賃金 時給 1,050円

福利厚生 社会保険、雇用保険、非常勤公務災害に加入

申込方法 市販の履歴書(顔写真貼付)に必要事項を記入し、10月31日(必着)までに申し込んでください。※郵送可

選考方法 履歴書による書類審査、面接※日程は後日通知

申込・お問い合わせ 中央公民館内

〒078-4106 羽幌町南6条2丁目

社会教育課体育振興係 ☎ 62-1178

平成30年度入校生の募集について

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者の入校生(訓練期間は1年または2年)を募集しています。詳しくは、当校またはハローワーク留萌へお問い合わせください。

願書受付期間 平成29年11月1日(水)~11月20日(月)

選考日 12月4日(月)

お問い合わせ 〒073-0115 砂川市焼山60番地

国立北海道障害者職業能力開発校 ☎ 0125-52-2774

FAX 0125-52-9177

またはハローワーク留萌 ☎ 0164-42-0388

相談



障がいに関する事にご相談ください

年齢や障がいの種類、障害者手帳の有無は問いません。無料で相談できますので気軽にご利用ください。

日時 毎週 水曜日 午前9:00~午後5:00(祝日除く)

会場 スタジオ囲炉裏 (羽幌町寿町2番地の5)

連絡・お問い合わせ

NPO法人 ウェルアナザーデザイン

☎ 0164-56-1662/080-5723-9264(携帯電話)

募集



平成30年羽幌町成人式参加者募集

平成30年の新成人をお祝いします。

町外からの出席も可能ですのでお申込みください。



日時 平成30年1月7日(日) 午後1:00から

会場 中央公民館大ホール

対象 平成9年4月2日~平成10年4月1日生まれの方

申込方法

■羽幌町に住居登録のある方

申込みの必要はありません。

■羽幌町に住居登録のない方

12月5日までに申込みください。(保護者からの申込みも可)なお、12月5日以降に申し込まれた場合、式典には参加できませんが、成人者名簿に記載されません。

申込・お問い合わせ 中央公民館内

社会教育課社会教育係 ☎ 0164-62-1178

成人講座

料理体験教室

『べこ餅』と『手打ちそば』づくりを体験する料理教室を開催します。

興味のある方は是非この機会にご参加ください。



【内容】 ①べこ餅づくり

11月16日(木) 午後7:00~午後9:00

講師 寿愛々くらぶ 材料費400円

②手打ちそば体験

11月23日(木祝) 午後1:00~午後5:00

講師 蕎麦さろん東庵 材料費500円

【会場】 中央公民館 3階調理実習室

【受講料】 1,000円 (他に材料費がかかります)

※「べこ餅づくり」「手打ちそば体験」両方を受講できます。

【定員】 20名 **【申込期限】** 11月12日(日)

申込・お問い合わせ 中央公民館内

社会教育課社会教育係 ☎ 62-1178

人のうごき

平成29年9月届出分を掲載(希望者のみ)

おたんじょう

熊谷 倅人^{ゆきと}くん (将俊・聖子) 北5の1

ごけっこん

立野 勝^{かつ}さん 佐藤 織絵^{おりえ}さん 南4の2

おくやみ

今泉 十七夫 ^{じちちゆう} さん	93歳	栄町
工藤 一夫 ^{いちゆう} さん	93歳	南1の6
忠津 辰雄 ^{たつゆ} さん	93歳	南5の4
森 幹徳 ^{かんとく} さん	69歳	南5の3
南山 哲夫 ^{てつぷ} さん	81歳	栄町
松山 義江 ^{ぎえ} さん	72歳	南1の4
和田 秀 ^{ひで} さん	91歳	天売
伊多波 正夫 ^{まさお} さん	81歳	南4の2

人口と世帯数(9月末)

人口	7,170人	(-17)
男	3,436人	(-10)
女	3,734人	(-7)
世帯数	3,635世帯	(-5)
	()は前月比	

編集後記

旧暦で10月を神無月(かんなづき・かみなしづき)と呼んでいました。現在の新暦でも10月の別名として使われることがあります。この名前の由来は、全国の神々が出雲大社に集まって出雲以外には神がいなくなるといわれることが多いのですが、これは民間語源ともいわれます。なお、神無月以外にも異名が数多くあり、神在月(かみありづき-出雲地方)・神去月(かみさりづき)・雷無月(かみなかりづき)・吉月(きつげつ)・建亥月(けんがいげつ)・小春(こはる)・小六月(ころくがつ)・時雨月(しぐれづき)・上冬(じょうとう)・大月(たいげつ)・鎮祭月(ちんさいげつ)・凍月(とうげつ)・初霜月(はつしもつき)・方冬(ほうとう)などがあるそうです。私は神無月しか分かりませんでした。日本語は難しいですね。(k)

地域おこし協力隊 天売隊員の日記



えばなんといっても「天高祭」ですね。9/16(土)・17(日)の2日間開催され、天高生はこの日のために半年以上準備に費やしてきました。よくある他の学校祭だと、1クラスで学校祭の1部だけを作る程度ですが、天高祭は生徒5人と先生達だけで全て作り上げていきます。それにもかかわらず、屋台・展示・映像劇・ステージ発表・和太鼓・ソーラン節等、楽しいイベ

ント目白押しでした。準備しているところを見せてもらっていたのですが、常に生徒が中心で考え、行動し、自分たちで作り上げていました。2日間のイベントを高校生5人でやりとげるなんて、なかなかできることではないと思います。その傍ら、僕はトランペットを練習し2日目の「芸達者さんいらつしやい」で「宝島」という曲を演奏しました。この日のためにトランペットも新調しちゃいました。値段は家族でホテルミラコスタのスイートに泊まれるくらいです・・・！その割に僕の演奏はヒョロヒョロだったの



ね。「天売高校生徒募集担当 西井 香南」

4カ月ぶりです！気づけばもう冬に差し掛かり、関西では考えられないほど寒くて困惑しています。これからの冬本番、僕は生きていくことが出来るのでしょうか・・・。最近のニュースと言

で全く使いこなせていなかったのですが、こういう機会を頂けて嬉しいです。いつも一人で寂しく練習しているのと一緒に音楽をしてくれる方大募集中です！楽器を始めてみたい、音楽理論を勉強したい、なんでも相談に乗りますので気軽に声をかけてください

今月のサークル紹介

陶芸CLASE

陶芸CLASEでは、主に町民芸術祭と東川町理創夢工房作品展を発表の場として活動しています。

自分たちの気持ちを「かたち」にするのは、とてもむずかしく、思い通りにならないこともありませんが、毎日の生活の中に潤いを与える作品づくりを会員みなで自由に楽しんでいます。

- ☆入会希望者は下記まで☆
中央公民館 ☎ 62-1178
- 例会日時
毎週月～水曜日午前9:00から
- 場所 中央公民館陶芸実習室

